

「JENESYS2023」 中国青年公益事業交流団オンライン再訪プログラム

1. オンライン概要

【目的】

本プログラムは、2019 年 2 月に訪日した公益事業・ボランティア従事者がオンラインで当時の訪問地域を“再訪”し、日中友好の意義と対日理解を深めることを目的として実施しました。

【参加者】 中国側：「JENESYS2018」中国青年公益事業交流団 団員等 18 名

日本側：奈良県国際課、川上村教育委員会、吉野川紀の川源流物語の関係者 5 名

【日程】

■オンライン交流プログラム

2023 年 6 月 20 日（水）

6 月 20 日	交流先：奈良県 ①事業趣旨の説明 ②中国側： 当時の団員 3 名による訪日団の振り返りと近況報告の発表 ③中国側発表を受けて日本側参加者コメント ④日本側： 当時の訪問先関係者 2 名によるテーマに関する発表 1) 吉野川紀の川源流物語 「つなぐ つたえる つづける 源流の村を拠点とする活動」 2) 川上村教育委員会 「環境・自然を生かした学校の取組」 ⑤質疑応答・意見交換 ⑥感想発表
----------	---

2. 記録写真

	
団員発表のようす	再会を祝して記念撮影

3. 中国参加者の感想（抜粋）

◆今回の交流では、森と水の源流館の4年近くにわたる発展や、立川上小学校の最新の自然教育、「環境と自然資源の有効利用に関する教育の取り組み」で得た経験について学びました。日本は自然資源の保護と利用を大変重視しており、各機関が長い期間にわたって自然保護のためにたゆまぬ努力を続けていることに感銘を受けました。

◆今回のオンラインによる再訪問では、ここ数年の教育や環境保護における彼らの努力に感服しました。教育面では、児童の創造性と批判的思考を育て、生徒たちの将来の発展のための基礎を固め、教育の質の向上に尽力していました。環境保護の面では、持続可能な発展を推進し、二酸化炭素排出量と資源の浪費の削減に積極的に取り組んでいました。教育と環境保護が互いに補完する関係にあり、人々の意識と行動を育むことでしか、持続可能な未来を実現できないと実感しました。この貴重な経験と気づきを会社に持ち帰り、教育や環境保護にもっと貢献できるよう努力したいです。

◆教師としてのこのオンライン交流に参加して、最大の収穫は、地域に根ざしたカリキュラムでした。川上小学校は、子どもたちを自然に触れさせたり、「森と水の源流館」で学ばせたりして、総合的なカリキュラムで絶えずスキルアップを図っていました。身近な資源を利用して、教師の指導力を向上させ、子供たちが日常の学習活動から学べるようにしていました。最も重要なことは学習過程を把握することだと思います。知識が浅い子どもたちを教師が導き、より深く考え、絶えず成長させるようにすることが、良い教育だと思います。

4. 参加者の対外発信（抜粋）、報道記事等

中国宋庆龄基金会举办中日线上交流活动 中国宋庆龄基金会 + 关注 2023-06-21 22:37 北京 来源：澎湃新闻-澎湃号-政务 字号▼ 森林和水之源流馆事务局长尾上忠大围绕源流馆近4年的创新发展，做了“传承 传播 坚持——以源流馆为据点开展活动”的主题发言。川上村教育委员会教育长弓场盛正介绍了立川上小学最新开展的自然教育内容，并围绕学校“有效利用环境和自然资源的教育举措”进行经验分享。 北京大学体育教研部教师、武术世界冠军梁云龙、百度科技与社会研究中心副主任王丹，中国宋庆龄青少年科技文化交流中心干部吴清华等进行了交流发言。 与会嘉宾就可持续发展效果评价、生态保护与公益传播等话题开展互动讨论，现场气氛热烈。大家纷纷表示希望能有更多的交流机会，在促进生态环境保护、推进青少年可持续发展教育等方面互学互鉴，加强合作。	首页 机构介绍 国际交流 台港澳交流 公益事业 走进 首页 > 公益事业 > 公益资讯 中国宋庆龄基金会举办中日线上交流活动 发布时间：2023-06-25 09:53 在中日和平友好条约缔结45周年之际，6月20日，教会在中日友好会馆共同举办中日线上交流活动。围绕“环境保护和资源利用”主题，2019年“中国青年公益事业交流团”代表团访日收获，与日方接待机构奈良县森林和水之源流馆、川上村教育委员会代表分享在环保、教育领域的新思考、新举措。
2023 年 6 月 21 日（澎湃新闻） 「中国宋慶齡基金会「中日オンライン交流活動」を開催」 「環境・自然を生かした地域の取り組み」をテーマに当時の受入れ先の関係者が新たな環境保護や教育分野の取組について紹介し、代表団の団員が訪日活動の感想を共有しました。	2023 年 6 月 25 日（中国宋慶齡基金会） 「中国宋慶齡基金会「中日オンライン交流活動」を開催」 中日平和友好条約締結 45 周年の節目に、2019 年に訪日した「中国青年公益事業交流団」が当時の関係者と交流しました。
中国側参加者/ WeChat	中国側参加者/ WeChat
2023年，与当时日方接待机构奈良县森林和水之源流馆、川上村教育委员会代表再次相聚。围绕“环境保护与资源利用”展开分享交流。 感触颇深： 源流馆展示馆内照片的时候，把我的记忆瞬间拉回到2019年，让我感到熟悉而亲切。不同的是，源流馆提出ESD理念，有了更进一步的发展和创见。相信未来能够培养更多付出行动为环境做贡献的人。 川上村的教育变化，也同样触动我。为了让学生更深入的理解环境保护的重要性，学校会安排学生走进大田里亲身身体验。这样的教育更有“力度”。相信学生们也会更加热爱自己的家乡和环境。 时间不停歇，创新发展也不断向前。正是因为有这样的机构和人们，我们的世界才更美好。向每一位积极推动可持续发展事业的人致敬。	#jcfcbf# 2019年，我荣幸地受到中国宋庆龄基金会的邀请，展开了一次富有意义的交流访问。当时，我与代表团成员会见了日本外交部长河野太郎，并随后在东京、奈良和京都进行了广泛的实地考察和调研。时光匆匆，眨眼间已经到了2023年，通过线上的形式，我有幸再次与当时款待我们的日本机构代表团聚一堂。这次宝贵的重逢让我们有机会回顾过去几年间的巨大变革，并分享彼此的经验与见解。我深感荣幸能够参与其中的历程，这些经历激励着我继续肩负使命，为社会作出更大的贡献。 收起

（概要）交流についての発信 2023 年当時の受入れ先奈良県の森と水の源流館・川上村教育委員会とオンラインで再会し、「環境・自然を生かした地域の取り組み」のテーマで交流しました。	（概要）交流についての発信 今回の再会は、この数年間の進展、経験及び新しい考えを共有する貴重な機会となりました。今回の活動に参加できて大変うれしく思いました。
中国側参加者/ WeChat	中国側参加者/ WeChat
	
（概要）交流についての発信 森と水の源流館で環境保護の英知が教育の中で息づいていることを感じました。今回の交流で労働教育について気付かされたことが多かったです。	（概要）交流についての発信 今回は時空や距離を越えた交流だった。4 年前のたくさんの思い出もあり、この 4 年間の進展紹介もありました。

実施団体名：（公財）日中友好会館